

活動情報

取組項目

学校教育との連携

組織名

三区町環境保全隊

那須 管内

那須塩原 市

活動内容：「農地・水・環境保全向上政策の効果は日本の農業を活性化できるのか?」とのテーマで、東洋大学の学生三人がフィールド調査を目的に当地区を訪問しました。

訪問者:東洋大学経済学部国際経済学科 3 年生

【フィールド調査の目的】

現在、全国の農村地域では高齢化、農業者と非農業者の混住化が進み、地域コミュニティ-が薄れてきている。また、農村では後継者不足、今まで地域コミュニティ-によって保全されていた農業施設・景観の不整備による衰退等の問題も発生している。

はたして、この農地・水・環境保全向上対策が今後の日本の再生と活性化に役立つことができるのであろうか。これには、インセンティブやモチベ-ションの違い、交通アクセス等の問題等様々な問題が立ちはだかっている。

今回の調査で、農地・水・環境保全向上対策の目的である地域活性化と景観や農地の保全効果をもたらしたいという仮説のもと、調査を実施する。

この様な目的に沿って、三区町環境保全隊の全般的な活動をパワ-ポイントで説明したあと、9 項目の質問を受け話し合いを実施した。

